

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

Wind

Take
Free

3
2026

ŌZONE

中日ドラゴンズ

Koica

バンテリンドームナゴヤ

MEITETSU × Dragons

© 中日ドラゴンズ

想いが息づく、
地域の彩り探訪。

Precious Stories



私たちが暮らすまちに、感動と驚きを。

今年1月、球団創設から90周年を迎えた「中日ドラゴンズ」。今シーズンの開幕も間近に迫り、ファンのボルテージは高まるばかりだ。勝利を目指して闘う選手の周りには、普段はあまり表に出ることのない多くの球団スタッフがいる。彼らはどんな想いで球団を支えているのだろう。地域に驚きと感動を届ける「中日ドラゴンズ」に、さまざまな角度から迫る。



中日ドラゴンズ

ちゅうにちどらごんず

「中日ドラゴンズ」の本拠地「バンテリンドーム ナゴヤ」。スタンドを埋め尽くしたファンの歓声が響き渡る。 ©中日ドラゴンズ

「名古屋軍」として一歩を踏み出し、日本のプロ野球黎明期を支えて。



昭和29年(1954年)、杉下茂投手らの活躍によりセ・リーグ初制覇、日本一に。球団事務所前から優勝パレードに出発。 写真提供:中日新聞社



就任2年目の星野仙一監督のもと、6年ぶり四度目のリーグ優勝(1988年10月7日、ナゴヤ球場)。 写真提供:中日新聞社

「常勝軍団」と呼ばれた黄金期。ファンの記憶に残る、輝かしい足跡。

一軍の本拠地をナゴヤドーム(現バンテリンドームナゴヤ)に移して迎えた、2000年代。平成14年(2002年)から11年間の成績はすべてAクラス(上位3チーム)で、まさに黄金期といえるだろう。若手を積極的に起用した監督の期待にこたえて活躍を遂げた選手も数多く、主に外野手としてプレーした堂上剛裕さんもそのひとりだ。何度か経験した優勝について尋ねると、「勝利の瞬間はもちろん

嬉しいですが、そこに至るまでの闘いが幸せでした」と、笑顔に。「仲間の選手だけでなく、歴代のコーチや体のメンテナンスをしてくれるトレーナーなど、周囲の人に恵まれて素晴らしい環境でした」と振り返る。球団創設から90年、リーグ優勝9回、日本シリーズ制覇2回という輝かしい歴史を残してきた「中日ドラゴンズ」。この地域をともに盛り上げていきたいという想いから、名古屋鉄道は昨年3月「中日ドラゴンズ」のオフィシャル・パートナーとなった。

地域の想いを胸に。「バンテリンドームナゴヤ(P7)」を本拠地とするプロ野球球団「中日ドラゴンズ」。その存在は、地域に暮らす人にとって親しみ深いもので、日々の生活とともにあるといっても過言ではない。ファンの声援を受けて闘う選手の姿は、大きな感動を与えてくれる。

「中日ドラゴンズ」の始まりは、昭和11年(1936年)1月。「大日本野球連盟名古屋協会(名古屋軍)」として創設され、同年に行われたプロ野球初の公式戦で勝利を収める。現存するプロ野球12球団の



日本シリーズで日本ハムファイターズを破り日本一に。胸上げされる落合博満監督(2007年11月1日、ナゴヤドーム)。 写真提供:中日新聞社

ホームに、感動を。

地域を、もっと良くする。会社はちがうけれど、その想いはおなじ。ふたつの想いをひとつにして地域の皆さまに感動をお届けします。私たち名古屋鉄道は、中日ドラゴンズのオフィシャル・パートナーです。



©中日ドラゴンズ

春日井市出身。愛工大名電高校在学中には、甲子園に3回出場。平成15年(2003年)、ドラフト5位で「中日ドラゴンズ」に入団。勝負強いバッティングでチームを支える。巨人への移籍を経て32歳で現役を引退し、令和2年(2020年)1月より球団職員に。投手だった父・照さんは選手寮・昇龍館の元館長。内野手を経て現コーチの弟・直倫さんと、親子3人で球団に所属していた時期もある。

中日ドラゴンズ
事業本部 イベント推進部
堂上 剛裕
Donoue Takehiro



3月27日、2026年度セ・リーグ公式戦の開幕カードで、「中日ドラゴンズ」は広島東洋カープとの対戦に臨む。プロ野球の試合日程は、NPB（日本野球機構）と各球団の会議によって決まるが、「中日ドラゴンズ」からは堂上さんが交渉の場に参加。約半年間で143試合を戦うハードスケジュールのなか、過密な日程や球場間の移動などが選手の負担にならないように配慮するだけでない。



※昨年11月撮影

試合日程交渉の場は真剣勝負。チームと球団との橋渡し役も。

多くの観客数が見込めぬ日程を組むことも求められる。チームの成績と球団運営のどちらにも影響を及ぼす重要な仕事だ。また、堂上さんが球団内で果たす役割も大きい。「監督や選手などからの要望があれば、まずは僕に相談してほしいと伝えていきます。選手の経験があつてプレーする側の気持ちやわかる僕なら、彼らの希望を噛み砕いて、実現に向けて球団側に働きかけることができるので」。実際に昨年のシーズン中には、遠方の球場からの移動で次の試合の準備時間が十分にとれず、ケガにつながる恐れがあるという声に対して、異例ながら試合開始時間を繰り下げたことも。チームの意図を理解し、結果として球団のためにもなる対応ができたのは、堂上さんだからこそだろう。こういった場面では、チーム側の窓口となるマネージャーとの強い信頼関係も助けになっているという。



※昨年11月撮影

毎試合約3,000人が来場するという「ドラゴンズワールド」の、歴代ユニフォームの展示の前で。「球団創設90周年を記念した展示も予定しているのでご期待ください」と、堂上さん。

そう。「バンテリンドームナゴヤ」内の展示・体験施設「ドラゴンズワールド（P7）」にも、試合の前後にぜひ立ち寄り寄ってほしいと話す。生まれ故郷の愛知で、現役時代とは違った形で「中日ドラゴンズ」の一員であり続ける堂上さん。「選手として過ごした時間は宝です。付きっきりで教えてくださったコーチの方々をはじめ、支えてくれた周りのみなさんに感謝し、自分のできることや球団と地域の役に立ちたいと思っています」と、今の心境を語る。近い将来の目標は、球団を愛する仲間の職員とともに、より多くの人に野球観戦を楽しんでもらうこと。そして、「選手時代は、どんな時でも常にバッティングについて考えていました。同じくらい夢中になれるものを、また見つけられたら」と、その先のビジョンも描いている。野球界にとどまらず、未来を広く見渡す、堂上さんのこれからの活躍が楽しみだ。

1アウト、一・二塁で代打に起用された堂上さん。捉えた初球は、センターバックスクリーン横に飛び込むホームランに。



写真提供:中日新聞社

一球勝負にかけた熱い想いを、今度は、球団やファンのために。

その後も、いくつもの熱いプレーをファンの記憶に残し、平成29年（2017年）に現役を引退。現在は球団職員として、主に本拠地で行われる一軍の公式試合の運営に携わる。選手の準備状況の確認や、試合中に流す選手紹介映像の調整など、担当する業務は多岐に渡る。同時に、「運営に関わるすべての人が力を出し切れるようにするのも、僕の仕事だと思っています」と、裏方として試合を支えるス

タッフたちへの気配りも忘れない。今年8月21日からの対東京ヤクルトスワローズ3連戦「竜陣祭2026」では、メイン担当者に、試合に合わせて行うイベントの内容や、来場者へのプレゼントなどを企画中だ。「サッカーやバスケットボールなど、ほかのプロスポーツも仕事目線で観ていませぬね」。プロ野球の試合に生かせるヒントを探し、アンテナを張り巡らせている。



球団職員になって7年目の堂上さん。「選手だけでなく、球団を支えるさまざまな立場の人にも興味を持ってもらえたら嬉しいですね」。

非日常の魅力あふれるスタジアム。楽しい野球観戦を、より多くの人へ。

野球観戦の醍醐味といえば、華麗なプレーやドラマチックな試合展開だが、「試合以外の部分でも楽しんでほしい」と、堂上さん。今年も4月に豊橋、6月に岐阜で開催される地方試合では、「地元少年野球チームと選手が触れ合う時間や、地域の人たち

にもスポットライトを当てたい」と、準備を進めている。通常の本拠地開催試合でも、試合の勝敗に関わらず楽しめるように、さまざまな演出を用意。プレーボール前の選手紹介や攻守交代時のエンターテインメント、勝利試合のセレモニーなどに注目してほしい



昨年6月11日の試合で、祖父江大輔投手がプロ通算500試合登板を達成。史上112人目となる偉業を称え、後日に行われた表彰式をサポートする堂上さん。



※昨年12月撮影

昨年12月の「NPBジュニアトーナメント2025」に出場した、中日ドラゴンズジュニアチームの指導も担当。

常滑市出身。東邦高校、東海大学を経て、平成30年(2018年)に入団。最速150km超のストレートとキレのあるスライダーを武器に、先発から中継ぎまでオールマイティに登板する。令和3年(2021年)に現役引退後は、球団の野球振興部に所属し、主に子どもへの野球指導に携わる。



ドラゴンズ
ベースボールアカデミー
コーチ

丸山 泰資
Maruyama Taisuke

まずは楽しさを知るところから。 野球の魅力を子どもたちに発信。

少子化やスポーツの多様化が進み、野球人口の減少とともに子ども野球離れが進んでいる。そんななか、野球の普及や選手の育成を目的に、東海地区の10余りの練習場で開催されているのが、「中日ドラゴンズ」が運営する「ドラゴンズベースボールアカデミー(DBA)」だ。

主に小学4〜6年生のジュニアコースを担当する、コーチの丸山泰資さんは、「野球の魅力を発信することで、野球離れを食い止められたら」と意欲的。最近では、未就学児にも野球の楽しさを伝えたいと、保育園や幼稚園などに向いて「キッズ野球教室」の講師も務めている。

「子どもの指導では伝え方が難しい。でも、理解してくれた時の反応は大きく、やりがいがあります」。自身の現役時代は怪我に悩まされることが多かった経験から、痛みや怪我を我慢している様子の子どものには、選手として長く野球を続けられるように体を休める大切さも伝えていく。「今の僕があるのは、ドラゴンズでの経験があったからこそ」と、地元への恩返しへの想いも込めて、今後



現在はそれぞれ別の立場で球団を支える4人だが、「中日ドラゴンズ」への熱い想いは共通している。

飛躍する「中日ドラゴンズ」に、 地域一丸となって大きなエールを。

今年、「中日ドラゴンズ」は球団創設90周年を迎えた。記念すべき年のスローガンは「ドラあげ」。就任二年目を迎える井上一樹監督のもと、ますますエネルギーが勢いのある闘いを見せてくれるはずだ。90周年記念のロゴが入った、新ユニホームで飛躍する選手たちの姿から目が離せない。

最後に、4人を代表して堂上さんが力強く語ってくれた。「みなさんの応援は選手の大きな力になり、背中を押してくれていきます。今季もチームと心をひとつにして応援していただけたら」。優勝という目標に向かって一致団結することで、チームだけでなく地域ももっと盛り上がっていくことだろう。「私たちも、『中日ドラゴンズ』と野球を愛する方々に、より一層楽しんでいただけるように励みます」。今年のプロ野球も、いよいよ開幕。新たな驚きと感動を与えてくれる「中日ドラゴンズ」に、これからも地域一丸となってエールを送りたい。

魅力を秘めたファームに注目を。 推し選手の成長も大きな喜びに。

プロ野球球団には、1軍の傘下にファームと呼ばれる2軍がある。2025年度、「中日ドラゴンズ」のファームは、14年ぶりの日本一に輝いた。「チームの好成績にも支えられ、昨年、主にナゴヤ球場で行われたファームの試合の来場者数は過去最高でした」と、運営を担当する石田健人マルクさんは嬉しそうに話す。ファームの試合では初めてとなるヒーローインタビューを実施するなど、さまざまな企画を立ち上げて魅力向上に努めている。

選手との距離が近いアットホームな雰囲気に加えて、「下積み時代から若手選手に注目し、成長を見守るのも醍醐味だと思います」と、マルクさん。球団創設90周年、そしてファームチャンピオンとして迎えた今シーズンを大切な一年と位置付ける。「選手たちが大歓声の中で試合してもらえると、ファームをさらに魅力的な場所にしていきたいですね」。



※昨年11月撮影
ファンサービスとして、選手のサイン入りグッズをプレゼントすることも。ファームの本拠地・ナゴヤ球場は、数年後に移転の計画がある。

名古屋市天白区出身。東邦高校では丸山泰資さん(P6)の1年後輩に当たり、背番号1を受け継いでエースピッチャーとして活躍する。龍谷大学を経て、平成29年(2017年)に入団。独特のフォームから繰り出される力強い直球で話題となる。令和4年(2022年)に現役引退。

イベント推進部
ファーム担当

石田健人マルク
Ishida Kento Marc



応援グッズやドームグルメで、 選手の知名度アップに貢献。

プロ野球の応援グッズといえば、かつてはチーム名やロゴが入ったものが主流だったが、近年では選手ごとのアイテムが増加。選手の名前や顔写真入りのタオルをファンが一斉に掲げる光景は、すでにお馴染みだ。「グッズが選手の知名度アップに役立つこともあるので、できる限り本人の意見を取り入れています」と話すのは、普久原淳一さん。「グッズを手にしたファンのみなさんが喜ぶ様子を、実際に見られた時が一番嬉しい」と、微笑む。

普久原さんは、「バンテリンドームナゴヤ」で販売される飲食メニューの企画も担当。なかでも、選手の食の好みやキャラクターを生かしたメニュー作りでは、アイデア出しや試作段階から一緒に進めていくのだそう。「ファンはもちろんですが、選手本人にも喜んでもらえたら嬉しいですね」。普久原さんが手掛けたものが、今後も選手の活躍の支えとなるだろう。

神奈川県大和市出身。桐蔭学園高校、法政大学卒業。平成16年(2004年)に入団し、俊足強肩の外野手としてプレーする。平成20年(2008年)に現役引退後は、1軍マネージャーなどに。マネージャーの時には、移動や宿泊、練習場所の手配を担い、一年を通してチームに帯同する。令和6年(2024年)1月より現職。

企画営業部
グッズ担当

普久原 淳一
Fukuhara Junichi



昨シーズン人気を集めた、上林誠知選手のタオルは、普久原さんが担当した。



限定グッズの販売日はオープン前から行列ができることも。「グッズを手喜んでくださっている様子が見られると嬉しい」と、担当の三浦さん。

プロ野球観戦を盛り上げ、チームや選手を想う気持ちを表すものといえば、応援グッズ。場外のオープンデッキにあるグッズショップ「プリズマクラブ」担当の三浦希美さんによれば、「今季の目玉は、やはり新しくなったユニホーム。合わせて、タオルやキーホルダーなど、そのほかのグッズも刷新されているのでご注目ください」とのこと。購入

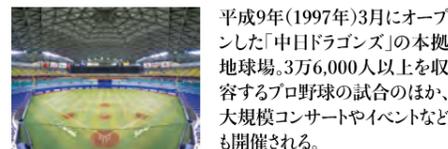
するまで中身がわからないシークレットグッズも、昨シーズンの人気を受けて新バージョンが登場する予定。「コンコース5階1塁側の売店が品揃え豊富です」と、とっておきの情報も教えてくれた。また、試合観戦とともに楽しむのがドームグルメ。味噌カツや手羽先といった名古屋めしから、専門店の焼き鳥、ピザ、握り寿司まで、多彩な

試合観戦以外にも楽しみが満載。気になる応援グッズ&グルメ。

メニューが提供されている。ドームオリジナルの弁当「球弁」や、選手自身がプロデュースしたグルメ、対戦カードやイベント開催日限定のメニューなども見逃せない。球団の90周年に続き、来年はドームが開場して30周年。今では名古屋を代表するスポットのひとつとなり、親しみを感じている人も多いだろう。「地域のみなさんに『ドームがあつてよかった』と思ってもらえる場所であるように、今後もさまざまな企画に取り組んでいきます」と、施設を代表して広報スタッフが想いを聞かせてくれた。地域とともに進化を遂げるドームを、私たちも末長く愛していきたい。



「プリズマクラブ」は、プロ野球の試合が開催されない日でもオープン(12:00~17:00、月曜休)。※昨年撮影



平成9年(1997年)3月にオープンした「中日ドラゴンズ」の本拠地球場。3万6,000人以上を収容するプロ野球の試合のほか、大規模コンサートやイベントなども開催される。

バンテリンドーム ナゴヤ
名古屋市中区大幸南1-1-1
☎052-719-2121
瀬戸線大曾根駅下車 徒歩約15分、または名鉄バス「壱場」下車 徒歩約10分



ドーム公式サイト

球団創設90周年を記念した特別な企画を予定しています。最新情報は、球団90周年記念特設サイトをご確認ください。



特設サイト

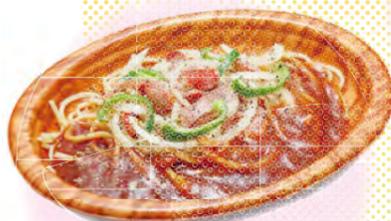
ドームグルメ

コンコース各所にある40以上の店舗が、バラエティに富んだメニューを提供。ぜひ、観戦のおともに!



独自配合の赤味噌でじっくり煮込んだ豚モツがたっぷり、ご飯がすすむ「どて丼(800円)」。

さんどら亭
2階レフト側、5階レフト側



あんかけソースの隠し味に赤味噌を加え、味に深みをプラス。「養洋軒のあんスパ(950円)」。

養洋軒
2階3塁側



具だくさんで食べ応えのある「ポークピタサンド(950円)」は、豚肉のうまみとソースの相性抜群。

PIZZERIA DRAGON
2階1塁側

バンテリンドーム ナゴヤ

さらなる進化を遂げる、ドームで心躍る野球観戦。

新設席が話題の「バンテリンドームナゴヤ」。見学・体験施設やグッズ&グルメにも注目!



迫力のプレーがすぐ目の前に。

「中日ドラゴンズ」が球団創設90周年を迎えた今年。本拠地の「バンテリンドームナゴヤ」では新たに2種類の客席が新設され、2026年プロ野球のシーズン開幕を迎える。ひとつめの新設席「ホームランウイング」は、昨シーズンまでの外野フェンスの手前に設けられたテラス型の客席。ホームベースから外野フェンスまでの距離が最大6m短くなり、フェンス高も1.2m低くなったため、ホームランの増加も期待できる。ふたつめの「アリーナシート」は、内野側のファウルゾーンに迫り出すような形で設置。どちらの客



ライト側の名称は「名鉄×WAO! ホームランウイング」に。※詳細はP11を参照。

3月・4月のバンテリンドーム ナゴヤ試合開催日程

オープン戦	4/1(水)	中日vs巨人	
3/1(日)	中日vsDeNA	4/2(木)	中日vs巨人
3/10(火)	中日vsヤクルト	4/10(金)	中日vs阪神
3/11(水)	中日vsヤクルト	4/11(土)	中日vs阪神
3/13(金)	中日vs楽天	4/12(日)	中日vs阪神
3/14(土)	中日vs楽天	4/15(水)	中日vs広島
3/15(日)	中日vs楽天	4/24(金)	中日vsヤクルト
3/20(金祝)	中日vsロッテ	4/25(土)	中日vsヤクルト
3/21(土)	中日vsロッテ	4/26(日)	中日vsヤクルト
3/22(日)	中日vsロッテ	4/28(火)	中日vsDeNA
公式戦	4/29(水祝)	中日vsDeNA	
3/31(火)	中日vs巨人	4/30(木)	中日vsDeNA

席からも、選手のプレーを間近に見ることができ。また、外野フェンス上部には、幅186mの超ワイドなLEDビジョンが一目見え、ダイナミックな映像演出などが行われる予定。球場に足を運ぶ楽しみが、これまで以上に大きく膨らみそう。



1・3塁側に各55席ある「アリーナシート」は、既存の「フィールドシート」からさらに外野方向のファウルゾーンに設置。

ドラゴンズワールド

【3階 1塁側】

ミュージアムや子どものための遊具などが揃う、ドーム内の隠れた人気スポット。試合開催日の開場時から7回裏終了時までオープン。



アトラクションエリア
球速やスイングスピードの測定体験を。外野フェンスのクッション性の高さも体感できる。



キッズエリア
スライダーやボールプールなどの遊具がずらり。一部は未就学児から利用可能。



ドラゴンズミュージアム
歴代選手のさまざまなエピソードをパネル展示で紹介。なかにはさわって楽しめる展示もある。

エキナカ施設から駅前商店街、
ドーム周辺まで、ぐるりと一周。

01 ピリツとスパイシーな あんかけパスタに夢中。

創業は昭和42年。ジャズが流れるレトロな空間で、名古屋名物のあんかけパスタが味わえます。独自のレシピでじっくり寝かせて作るパスタソースは、まろやかさの中にスパイスが効いた食欲をそそる味。ドームのような形のオムレツがのった一番人気の「サンジェルマン」のほか、「ミートボール」や「カニコロ」など、メニューは15種類ほどあり、主に自家菜園の野菜を使ったサラダが添えられます。



玉ねぎ、ピーマン、マッシュルーム入りのオムレツをのせた「サンジェルマン(900円)」。パスタは2.2mmの太麺を使用。



「フライドエッグ(900円)」は、半熟卵をソースとからめてマイルドに。

マスター夫妻は選手時代がバジのお付き合いです！



パスタ&カフェ ノンノン
名古屋千種区萱場2-12-27 ☎052-722-0007
8:00~13:30(ラストオーダー)
日曜休

04 博多生まれのもつ鍋を 名古屋流にアレンジ。

「パンテリンドームナゴヤ」からほど近い居酒屋の看板メニューは、大きくカットした牛もつたっぷりの「もつ鍋」。八丁味噌仕立ての「味噌もつ鍋」は、コクのあるスープに牛もつの脂が溶け出し、煮込むほど濃厚に。メにはうどんを入れて、味噌煮込み風に味わえます。あつさりとした醤油スープの「極もつ鍋(1人前1680円)」のほか、豊富な一品料理も揃います。



キャベツやもやし、ニラなどの野菜が山のように盛られた「味噌もつ鍋(1人前1,980円※写真は2人前)」。



名古屋名物の「どて煮(890円)」は、県外からの来店客にも人気。「生ビール(590円)」。

ドームから歩いてすぐのお店です！

本格もつ鍋 ~ぶんぶん~
名古屋千種区萱場2-3-12 ☎052-990-2445
18:00~23:30(ラストオーダー)
月曜休



05 豊富な種類に目移り！ 出来立てスパゲティ。

大きな窓から差し込む光が明るい店には、昼時になれば馴染みの客が続々と。創業以来約40年間、茹で上げのスパゲティで人気を集めています。玉ねぎをいねいに炒めて作るトマトソースや生クリーム煮込み、たらこ、バジリコといったベースに、シーフードや野菜などの具材を組み合わせることで、メニューの数は70種類以上に。具材は好みで追加できるので、自分だけのアレンジも楽しめます。



種類の多さに
おれに迷います！



しんぶる
名古屋千種区萱場2-3-35
レジデンス大和1階A
☎052-722-4667
11:00~15:00(ラストオーダー) 月・火曜休



エビ、イカ、ベーコン、アサリ入りの「トマトソース ミックススペシャル(1,200円)」。



コクのあるソースの「生クリームスペシャル(1,300円)」。

03 便利なエキナカに 色とりどりのスイーツ。

ベーカリーやカフェ、惣菜店などの飲食店から物販の店まで17店舗が集まる「μPLAT大曽根」。駅利用の際に気軽に立ち寄れる施設です。1階の「パティスリー ジュブール」には、パッと目を引くデザイン性のケーキ約10種類をはじめ、豆乳を使ったティラミス「ティラミス(598円)」やロールケーキなど、さまざまな洋菓子が。見た目もかわいい焼菓子もギフトにぴったりです。



手前から、フランボワーズが甘酸っぱい「プリンセス(690円)」、「レアチーズケーキ マンダリンオレンジ(680円)」。

片手で味わうスタイルが新鮮な、チョコがけパウンドケーキ「デコフラスティック(3個セット1,760円)」。

μPLAT大曽根
(ミュープラット)
名古屋千種区
矢田南5-2-6

パティスリー ジュブール
☎052-911-0089
10:00~21:00
無休

02 美味しい時間と、あらたな出会いを求めて。



粒あん・こしあんが半分ずつの「小倉トースト あいがけ(600円)」。

大曽根商店街の複合ビル「つどいタウン」にある、あんこスイーツが自慢のカフェ。近隣の老舗製菓所のあんこ、餅米粉入りでもっちりとした食パンで作る「小倉トースト」は、定番の粒あん・こしあんはもちろん、「あんモンブラン(680円)」などの変わり種にも注目です。店内では音楽ライブを開催したり、夜はバーのような雰囲気。ウォーキングなどの趣味を通じた来店客同士のつながりも生まれています。

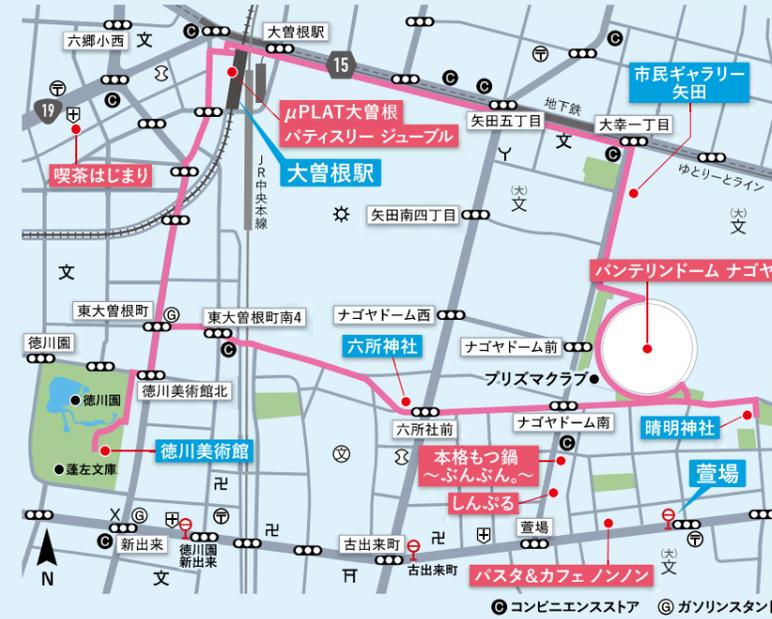


日替わりの「自家製スパイスカレー(950円)」。



喫茶はじまり
名古屋千種区大曽根2-9-57 つどいタウン1・2階
11:00~21:00(日曜は17:00まで) 水曜休

- 今月の散策コース
- 大曽根駅 徒歩約14分
 - 徳川美術館 徒歩約14分
 - 六所神社 徒歩約14分
 - 清明神社 徒歩約14分
 - パンテリンドームナゴヤ 徒歩約7分
 - 市民ギャラリー矢田 徒歩約6分
 - 大曽根駅 徒歩約15分



瀬戸線栄町駅～大曽根駅へのアクセス
●名鉄電車に乗車、約8分
●片道運賃：250円

名鉄バスセンター～萱場へのアクセス
●4番乗り場から乗車、約35分
●片道運賃：210円

人口：89,348人(2026年1月現在)
「徳川園」をはじめ歴史文化を感じるスポットが点在。「パンテリンドーム ナゴヤ」や商業施設などによるにぎわいも共存しています。

3月8日(日)は、名古屋ウィメンズマラソン2026開催のため、発着地となるパンテリンドームナゴヤ周辺の道路は交通規制が行われます。



犬山城下町きっぷ

■発売・設定期間／3月1日(日)～2027年2月28日(日)
※一部除外日あり

国宝 犬山城や犬山城下町めぐりがたっぷり楽しめる、「犬山城下町きっぷ」をリニューアルしました。犬山駅または犬山遊園駅までの名鉄電車往復割引乗車券に、国宝 犬山城入場券、日本庭園 有楽苑の入苑割引券、さらに、犬山城下町クーポンをセットにした、おトクなきっぷです。犬山城下町の情緒あふれる古いまち並みの本町通りを中心とした14店舗が対象に。今年は、やきいもスイーツやチョコレート、400年以上もの歴史がある尾張最古の銘酒「忍冬酒(にんどうしゅ)」も加わり、人気の犬山串グルメやビール、着物レンタルなど、3店舗まで特別価格でご利用いただけるクーポン付きです。国宝 犬山城はもちろん、国宝茶室如庵がたたずむ日本庭園 有楽苑は、犬山ならではのスポット。花見や4月の犬山祭をはじめ、季節ごとに異なる犬山城下町の魅力を、食べ歩きとともにご満喫ください。



詳しくはこちら!

豊臣ミュージアム・名古屋城周遊きっぷ

■設定期間／2027年1月11日(月・祝)まで
※一部除外日あり

大河ドラマ「豊臣兄弟!」の放送を契機とし、兄弟の生まれ故郷である尾張国・中村に期間限定でオープンした「豊臣ミュージアム」と、名古屋のまちづくりの原点である「名古屋城」の周遊におトクなきっぷを発売中です。発駅から名鉄名古屋駅までの名鉄電車往復割引乗車券をはじめ、名古屋市交通局地下鉄全線24時間券引換券や「名古屋城」観覧券、「豊臣ミュージアム」内の「豊臣兄弟! 名古屋中村 大河ドラマ館」入館券(主催:名古屋市・名古屋市大河ドラマ「豊臣兄弟!」活用推進協議会)がセットに。「大河ドラマ館」入館券(大人800円、小中学生400円)は、名鉄公式アプリ「CentX」でも発売中です。「大河ドラマ館」では、撮影セットの再現や登場人物の衣裳・小道具などを展示。「豊臣ミュージアム」ではそのほかに、「武将も唸る! 戦国めし×なごやめし」展示や、名古屋の定番土産からオリジナルグッズまで揃う「ミュージアムショップ」も楽しめます。



詳しくはこちら!



入場券購入はこちら!



名鉄名古屋駅前の「ナナちゃん」人形、これからもこの場所で!

昭和48年(1973年)の誕生以来50年以上にわたり、名鉄百貨店の広報部員として情報発信をするほか、名古屋の待ち合わせ場所として、また、まちのトレンドを映し出す鏡として愛されてきた「ナナちゃん」。時代が移り変わるなか彼女の存在は、名古屋駅はもちろん名古屋のまちを代表するランドマークのひとつとなりました。名鉄百貨店本店閉店に伴い、今後の行方が心配されていましたが、これまでどおり同じ場所に立ち、さまざまな衣裳を身にまとい、皆さまをお迎えしていくことが決定。これからも、名古屋のまちににぎわいを生み出し、地域の皆さまとともに歩む彼女の姿を温かく見守ってください。

おでかけNEWS

新設された「名鉄×WAO! ホームランウイング」

今シーズンから、バンテリンドーム ナゴヤ(P7)に新設された「ホームランウイング」。ライト側にある「名鉄×WAO! ホームランウイング」では、ご来場者の皆さまに楽しんでいただける、さまざまな仕掛けを用意しています。専用のゲートや通路・座席は、ここだけの特別な装飾。また、「名鉄×WAO! ホームランウイング」で観戦される方限定で、対戦カードごとに異なるデザインの「フェイスシール」をプレゼントします。選手のプレーを間近に見ることができる「名鉄×WAO! ホームランウイング」で、ぜひ観戦をお楽しみください!



フェイスシール ©中日ドラゴンズ

PRESENT ▶ P14



※写真はイメージです。

MEITETSU × Dragons

©中日ドラゴンズ

コラボラッピング電車「DOALA TRAIN」を運行中!

名古屋鉄道は、オフィシャル・パートナーである中日ドラゴンズとコラボしたラッピング電車「DOALA TRAIN」を運行中です。ヘッド部分まで青一色の車体を、ドアラのイラストで彩った特別なデザインになっています。期間限定で、電車内の座席も特別なヘッドカバーを設置しております。ぜひこの機会に、「DOALA TRAIN」にご乗車ください。



運行情報は、5月6日(水・休)まで左記ページにて公開しております。



コラボ硬券入場券好評販売中!

■「中日ドラゴンズ コラボ硬券入場券」
発売期間／9月30日(水)まで

コラボ硬券入場券



「ドアラ」のポーズが3種類ある表面

裏面(共通)

中日ドラゴンズとコラボして、球団公式マスコット「ドアラ」をデザインした名鉄の全駅(豊橋、赤池、弥富駅を除く273駅)の「中日ドラゴンズコラボ硬券入場券」を、指定の駅で好評販売中です。コラボグッズの硬券入場券を収納できる「中日ドラゴンズコラボ硬券入場券キーホルダー(1,200円)」に、お気に入りの駅の硬券を入れて持ち運びましょう!



発売場所など詳しくはこちら!

MEITETSU × Dragons

©中日ドラゴンズ

ホームに、感動を。

名古屋鉄道は、中日ドラゴンズのオフィシャル・パートナーとして、「ホームに、感動を。」というステートメントのもと、今後も様々な企画を展開してまいります!「ドドド(ドラゴンズで、ドキドキ、ドまんなか)」の合言葉をもとに、一丸となって、中日ドラゴンズを応援しましょう!



詳しくはこちら!

右記の特設サイトで情報発信中!

Wind Information

今月のプレゼント

1

P9
掲載



パティスリー ジューブルより
「デコプラスチック(3個セット)」を
3名様に

2

P10
掲載



本格もつ鍋 〜ぶんぶん。〜より
「2,000円分のディナータイム
お食事券」を30名様に

※有効期限：2026年12月末

3

P11
掲載



「中日ドラゴンズ90周年記念
フェイスタオル」を
10名様に

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締 切：3月20日(金・祝)

プレゼントへ
ご応募はこちら



アプリで発信中!

Windの誌面で紹介したお店や施設などの情報を
名鉄公式アプリ「CentX」でも配信します。
ぜひダウンロードして、ご活用ください!



アプリの
ダウンロードは
こちら



今月の名鉄グループ提供番組

※番組内容・時間が変更となる場合がございます。

 [東海テレビ] 金曜22:52より放送 6日・13日・20日 熱田編	 [中京テレビ] 毎週月～金 あさ5:50より放送 地元の採れたて情報をお届け	 [CBCテレビ] 日曜12:54より放送 1日・8日・15日 22日・29日	 [メ〜テレ] 毎週月～金 あさ6:00 土 あさ6:30より放送 この春 節目の25年目に突入 とびだせ! もっと地元へ会いに行く。	 [ぎふチャン] 水曜21:56より放送 4日・18日 白川村 11日・25日 下呂市 ※18日・25日は再放送
--	--	--	--	--

4月号のPrecious Storiesは 「佐久島アート／佐久島」です。4月1日の発行をお楽しみに!

〈プライバシーポリシーについて〉お客様の個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。
また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。
※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイトなどでご確認の上、おでかけください
(すべて2026年2月19日現在のものです。写真はすべてイメージです。掲載価格はすべて税込価格です。QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。)

メイジノオト Meiji Note
意匠編
「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関する情報をお届けするコーナーです。
明治をみつめる。
①をみつめる。
メイジノオト Meiji Note

第48回 洒落心が宿るシンボル

呉服(くれは)座は歌舞伎の上演をはじめとする、さまざまな用途で使われた芝居小屋です。注目していただきたいのは、幕や提灯など各所にあしらわれているシンボルマーク。これは5つのお多福の横顔を円形に並べ中央に「座」の文字を配置したものです。「五福」と「呉服(ごふく)」の音読みが同じであることから、呉服座の名を表現しています。遊び心が込められた意匠には、人々が集う場ならではの粋な発想と豊かな感性が息づいています。



名鉄沿線MAP



- ### 名鉄沿線の桜スポット
- 1 新境川堤
 - 2 犬山城
 - 3 みたけの森
 - 4 五条川河畔
 - 5 清洲城
 - 6 城山公園
 - 7 雁宿公園
 - 8 亀城公園
 - 9 みどり川一帯
 - 10 豊橋公園

3月の名鉄沿線イベントカレンダー

3/8㊥まで	1 鶯沼宿のひな祭り	■場所／中山道鶯沼宿臨本陣 ■各務原線鶯沼宿駅 徒歩約15分 ※3月2日(月)は休館
3/1㊥	2 国府宮 はだか祭	■場所／尾張大國霊神社(国府宮) ■名古屋本線国府宮駅下車 徒歩約5分
3/15㊥	3 田縣神社 豊年祭	■場所／田縣神社 ■小牧線田縣神社前駅下車 徒歩約5分
3/20(金・祝)～4/5㊥	4 とよかわ桜まつり	■場所／とよかわ桜トンネル(豊川公園内) ■豊川線諏訪町駅下車 徒歩約10分
3/21㊥～4/5㊥	5 笠松春まつり	■場所／笠松みなと公園 ■名古屋本線笠松駅下車 徒歩約7分
3月下旬～4月上旬	6 岡崎の桜まつり	■場所／岡崎公園、及びその周辺 ■名古屋本線東岡崎駅または岡崎公園前駅下車 徒歩約10分 ※桜の開花状況などにより、イベント期間が変更になる場合がございます。

※上記は2月19日現在のものです。最新の情報は公式サイトなどでご確認の上、おでかけください。